

私たちの生活を支える税

長沼町立長沼中学校 二年 桃野 凜香

「税」その言葉を私は、納めるだけのものとして捉えていました。しかし調べてみると、私たちは様々な場面で税に支えられて生活していることが分かります。

税金の使い道には、教育や医療、子育て、道路や橋、河川の整備など、他にもたくさんの方が身近な私たちの生活を支え、よりよい生活のために使われています。

様々な使われ方の中、私が着目したのは、子育てへの使われ方です。子育てへの使われ方に興味をもったきっかけがありました。

私には七歳の弟がいます。弟が小さかった頃、両親が仕事で忙しく、面倒を見るのが難しかったとき子育て支援サービスにお世話になったそうです。たくさんの人に支えてもらい、本当に助かったと話していました。

その後、子育て支援について調べてみると子育て支援には税金も使われているのだと分かりました。身近な税の使い方を知ること、税のすごさとありがたみを感じました。

子育て支援は社会保障の一つです。社会保障は介護や医療などの、私たちが安心して生活していくために必要な公的サービスの一つです。少子化が進む今、子ども支援の重要性を挙げる声が多くなっています。そのおかげもあって、より積極的にサービスが行われるようになり、子育て支援のおかげで救われた人が多くいます。税は他にも様々なことを通して人の幸せな日々を守っているはずなんです。

そう思うと、私のなげない日常も税のおかげで成り立っているのかもしれないとも思いました。

そこで調べてみると、学校生活に多くの税金が使われていることが分かりました。

主に教科書や、机、いすなども使われているようです。学校でたくさん仲間と共に学べる環境、これは、多くの費用がかかる教育費を税が負担してくれているからということなんです。私は学校が大好きです。だからこそ、この日常をつくってくれている税に感謝の気持ちでいっぱいなんです。

私たちが税への感謝の気持ちも含めて税にできることは、第一に税を「納める」ことです。私が今、納めることができる税には消費税しかありませんが、大人になれば多くの税を納めることになります。大人の中には税を納めることに抵抗を感じる人もいます。そのようなときに必要なのは、税がどのように使われているかを知ることだと思います。税は納めるだけのものではなく、私たちの生活を支えるものとなって帰ってくることをたくさんの人に知ってもらいたいです。

また、税のありがたみを忘れずに生きていくことも大切だと思います。私はこれからもたくさん税に支えられることがあるはずなんです。だからこそ、税のありがたみを忘れずに、税のある日常に感謝をして生きていきたいです。